

2015年7月27日

岩手県知事選立候補予定者

様

三陸の海を放射能から守る岩手の会（盛岡市）世話人永田文夫
岩手有機農業研究会（雫石町）代表福本敏
クランボンの会（紫波町）代表工藤景子
はかる会（矢巾町）代表島津勢津子
春を呼ぶ会（盛岡市）代表吉田みゆき

原子力政策などに関するアンケート

岩手県民の福祉向上のため知事選へ立候補のご決断に敬意を表します。

岩手県知事立候補に当たり、以下の項目についてお考えをお聞かせいただけるならば幸いです。

該当箇所に○印を、そしてその理由等をお答え願います。お答えをそのままホームページ等で公開させて頂くことを予めご了承願います。

1) 国の原子力政策について

- ① 原子力発電の推進に（賛成する 反対する その他）

その理由

- ② 原子力発電の再稼働に（賛成する 反対する その他）

その理由

- ③ 国の核燃サイクル計画について（賛成する 反対する その他）

その理由

2) 日本原燃(株)六ヶ所再処理工場について

- ① 再処理工場の稼働を（賛成する 反対する その他）

その理由

- ② 再処理工場の重大事故時の放射能拡散シミュレーションが公開されていないことについて
防災計画上問題だと思われませんが、ご見解をお願いします。

- ③ 再処理工場が稼働すると1日おきに海洋へ大量のトリチウムを含む排水が放出されます
(濃度約1億6千万ベクレル/リットルで1回約600トン放出)。
現に使用済み燃料を用いたアクティブ試験で1億7千万Bq/Lの濃度で数回(2007.10.2, 11.17等)
放出されました。(福島県漁連は東京電力と海洋放出トリチウム濃度を1500Bq/Lで合意しました。
その差約11万倍です。この件について国へ何度も申し入れております。)
私たちそして国民の財産 三陸の海への影響が必至です。
ご見解をお願いします。

3) 高レベル放射性廃棄物(ガラス固化体・使用済み核燃料)最終処分場について

- ① 国から本県が科学的有望地と指定された場合は(賛成する 反対する その他)
その理由

4) 上記質問に関連し、補足ご意見等ありましたならお願いします。

ご回答ありがとうございました。8月8日(土)ころまでにご回答いただけると幸いです。
回答は同封の返信用封筒をご利用をお願いします。
貴候補のご健闘を祈念いたします。

連絡先 〒020-0004 盛岡市山岸 6-36-8
三陸の海を放射能から守る岩手の会(三陸の海・岩手の会)
<http://sanriku.my.coocan.jp/>
世話人 永田文夫
電話/FAX 019-661-1002